

第19回日本臨床救急医学会総会・学術集会 市民公開講座 国際シンポジウム

—— シンポジウム テーマ ——

“Mass Gathering Medicine を支えるこれからの多職種連携” —東京オリンピック・パラリンピックを見すえながら—

開催日時: 平成28年5月14日(土) 午後2時半～5時

会 場: ビッグバレットふくしま(多目的展示ホールB)

参 加 者: 学会参加者及び関係機関、行政機関、福島県民(他県からのご参加も歓迎)内外報道機関等

参 加 料: 無料

同時通訳: あり

参加登録: 大会参加登録者、学会員、大会関係者等の方で大会IDカードをお持ちの方は登録不要。

上記以外の方はFAX又はEメールによる参加申し込み(住所、氏名、所属、連絡先)を事前に大会事務局宛てお送り頂き、
先着順300名様にご参加頂きます。

市民公開講座のみにご参加の方は、当日、市民公開講座受付デスクにて、プログラムを受け取って頂いた上でご入場下さい。

申し込先: 〒960-8575 福島市新町4番22号 福島県医師会 内

第19回日本臨床救急医学会総会・学術集会 事務局

TEL: 024-522-5191 FAX: 024-521-3156

Eメール: jsem19@fukushima.med.or.jp

プログラム

総合同会: 石井 正三(大会顧問・日本医師会常任理事)

開会 14:30

第1部 講演: 座長 石井 正三、永田 高志(九州大学大学院 医学研究院 先端医療・医学講座 災害・救急医学 助教)

I 14:40～15:20

Dr. George T Chiampas(米国ノースウェスタン大学、フェインバーグ医科学部、救急科 助教授)

講演テーマ: **Preparing for Disaster 一大災害時に備えて**

II 15:20～15:50

坂本 哲也 先生(帝京大学医学部教授、臨床救急医学会代表理事)

講演テーマ: **日本のMass Gathering Medicine の現状**

III 15:50～16:10

山本 太郎 先生(長崎大学 熱帯医学研究所 教授)

講演テーマ: **国際交流と災害・感染症対応 ー未来志向としての国際保健ー**

IV 16:10～16:30

猪口 正孝 先生(東京都医師会副会長、救急災害・東京地域医療ビジョン担当)

講演テーマ: **東京オリンピック・パラリンピックに向けた救急対策**

第2部 国際シンポジウム: 座長 石井 正三、永田 高志

16:30～17:00 総合討論

参加申込書

FAX又はEメールで申込と共に当日、受付にご持参下さい。 FAX: 024-521-3156
Eメール: jsem19@fukushima.med.or.jp

住所 〒

氏名

所属

連絡先